

山郷

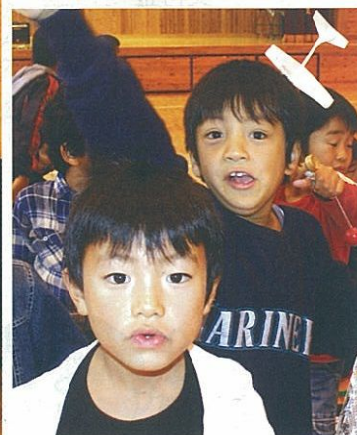
Yamazato

南関町〔熊本県〕
議会だより

第7号

〔9月定例会号〕
平成19年11月15日

じいちゃん、ばあちゃんを前におおはしゃぎ!!



11月6日に南関第二小学校であった祖父母学級のスナップ

contents



18年度の決算状況

02

11人が自熱した議論!!

一般質問のやりとり報告

04

県道坂下三ツ角改良を陳情

09

研修視察で 学んできました (福島・山形・大分・東京・島根)

10

19年度一般会計9月補正 4,886万円を追加

平成19年度第6回定例会

9月定例会は20日から28日までの9日間の会期で開催されました。今回は平成18年度一般会計と特別会計の歳入歳出決算認定、19年度補正予算などが上程され、すべて原案どおり可決しました。

歳 入		歳 出		
地方特例交付金 △230万円	地方交付税 5,042万円	総務費 389万円	民生費 553万円	衛生費 61万円
分担金及び負担金 28万円	国庫支出金 678万円	農林水産業費 1,229万円	商工費 439万円	土木費 742万円
県支出金 563万円	繰入金 △2,700万円	消防費 129万円	教育費 △79万円	災害復旧費 1,269万円
諸収入 1,054万円	町債 450万円	予備費 150万円	(補正項目のみ掲載しています)	

歳入・歳出とも合計 53億8,910万9千円

主な条例改正や請願・陳情など

第 54 号 政治倫理の確立のための南関町長の資産等の公開に関する条例等の一部を改正

第 56 号 南関高等学校育友会補助条例の一部を改正する条例の制定

委員会付託（採 択）●「道路整備の促進及び財源の確保に関する意見書」議決の要請書

- 県立高等学校再編整備等基本計画案の一時凍結を求める意見書

(継続審査) ●主要地方道(県道)玉名八女線、大牟田植木線の交通安全対策についての要望書

平成19年第5回臨時会にて 副町長に堀幹也氏を選任

○上田町長から副町長選任の同意を求めることについて提案理由説明があり、質疑１人（橋永）から討論に入りました。

○反対意見２人「行政改革で財政難を重んじられているので、人件費をおさえるためにも、早急に決めるでもいいのでは」（橋本、酒見）

○賛成意見 2 人「人件費の問題を言われたが、人件費を補って余りある行動ができればそれで十分と思う」
(本田、唐杉)

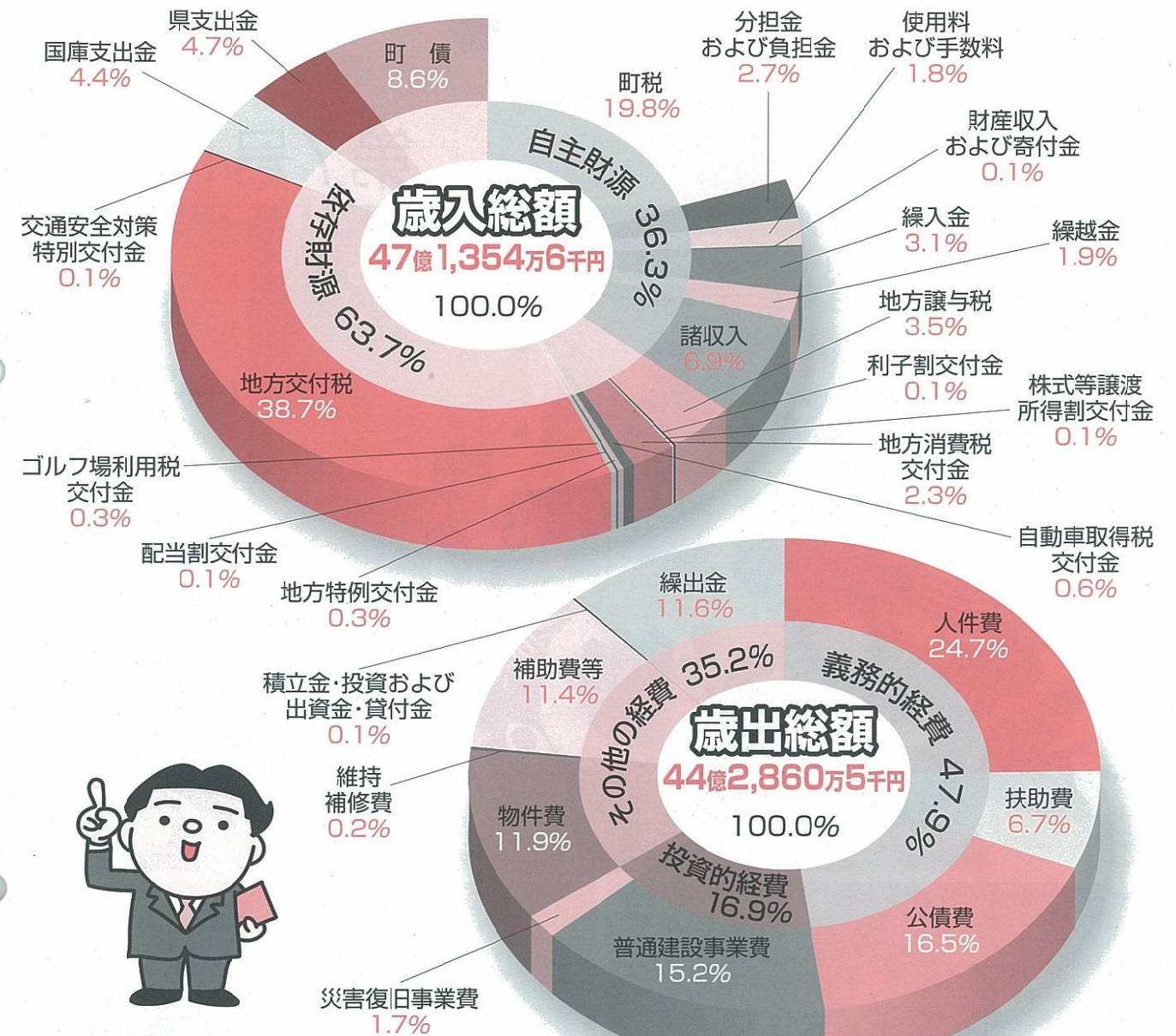
起立による採決となり、賛成議員6人（鈴木、唐杉、
裕村、本田、山口、大木）反対議員5人（橋本、野田、
酒見、橋永、島崎）で賛成多数で可決されました。

「高校再編計画の一時凍結を」 県へ意見書提出

南関高校の廃校問題で、町議会は「県立高等学校再編整備等基本計画案の一時凍結を求める意見書」を県教育委員会に提出しました。

下川正見議長らが10月12日、県庁を訪れ、新井久徳教育次長に直接手渡しました。下川議長らは「地域との議論が不十分」として、計画案を一時凍結し、地域住民、県民の納得のいく計画にすることを強く求めました。

平成18年度一般会計決算状況です



(単位は千円)

会 計 別	決 算 額		差引残額
	収入済額	支出済額	
一 般 会 計	4,713,546	4,428,605	284,941
国民健康保険特別会計	1,387,042	1,203,799	183,243
老人保健特別会計	1,769,323	1,769,323	0
公共下水道事業特別会計	330,569	330,569	0
簡易水道事業特別会計	6,544	6,544	0
介護保険事業特別会計	1,026,842	1,007,422	19,420
介護サービス事業特別会計	215,664	158,173	57,491
浄化槽整備推進事業特別会計	64,563	63,770	793
合 計	9,514,093	8,968,205	545,888

(単位は千円)

18年度末の町の地方債残高(町の借金)は町民一人あたりおよそ**58万6千円**です。

* 特別会計を含む

うから館の契約問題 行政にも責任が!?

8 番議員
唐 杉 純 夫
から すぎ よし お

A 総務課長 弁護士は回答として、平成10年の契約以来ずっと借地借家法による財産権が発生しているの、相手の主張を尊重しなければならぬと判断している。

Q うから館の食堂部門「樫の木」との契約は借地借家法が発生していると言っているが、まず、それを質問したい。(6月一般質問参照)

A 町長 顧問弁護士に相談したところ、平成10年の契約以来ずっと借地借家法による財産権が発生しているの、相手の主張を尊重しなければならぬと判断している。

Q 7人のうち2人が、揃いも揃って行政財産ではなく普通財産と解釈して裁判し

A 町長 法律事務所には7名いるがそのうち2名のの方にお願いしている。

Q 地方自治法第238条の4の8項を引用すると、弁護士の解釈が間違っていたことになる。顧問弁護士は何人いるのか。

A 町長 法律事務所には7名いるがそのうち2名のの方にお願いしている。

Q 三つ角付近はラッシュ時

A 町長 相当苦労されているが、大体了解はもらっているという報告は受けている。

Q 小原上長田線の防犯灯の照明が切れている。点検

A 町長 建設課長 県に早急に要望しているが歩道だけの舗装はやっていない。再度要望してみる。

Q それはちょっと甘いと思う。う。簡単に簡単に言うと、当方は負ける要因はないのだから、先方が財産権をめぐって裁判でも言うのなら、断固受けて立つべきである。そこまでハラをすえてほしい。

A 町長 質問者の言われるの撤回を含めて頑張っている。

Q そうして行政に誤った解釈で混乱させ、相手方に味方しているような顧問弁護士は必要ない。替えてほしい。

A 町長 建設課長 通行者からの通報が一番。早急に対応している。

Q 教育長 学校で毎月一回、通学路の点検を保護者らがしている。交通安全週間等の前は定期的にパトロール、点検をしている。

Q 県道の坂の上り口から南関中の歩道の改良はどううか。

A 建設課長 県に早急に要望しているが歩道だけの舗装はやっていない。再度要望してみる。

Q 建設課長 通行者からの通報が一番。早急に対応している。

Q 教育長 学校で毎月一回、通学路の点検を保護者らがしている。交通安全週間等の前は定期的にパトロール、点検をしている。

Q 県道の坂の上り口から南関中の歩道の改良はどううか。

命がけの通学 町は県を動かして

3 番議員
山 口 純 子
やま ぐち じゅん こ

A 町長 交通安全が多く危険な状況と十分認識している。今年6月18日に坂下地区代表区長および各区長連名で、県道玉名八女線、大牟田植木線の交通安全対策についてというこ

Q 交通安全が多く危険な状況と十分認識している。今年6月18日に坂下地区代表区長および各区長連名で、県道玉名八女線、大牟田植木線の交通安全対策についてというこ

A 町長 交通安全が多く危険な状況と十分認識している。今年6月18日に坂下地区代表区長および各区長連名で、県道玉名八女線、大牟田植木線の交通安全対策についてというこ

Q 交通安全が多く危険な状況と十分認識している。今年6月18日に坂下地区代表区長および各区長連名で、県道玉名八女線、大牟田植木線の交通安全対策についてというこ

A 町長 交通安全が多く危険な状況と十分認識している。今年6月18日に坂下地区代表区長および各区長連名で、県道玉名八女線、大牟田植木線の交通安全対策についてというこ

Q 交通安全が多く危険な状況と十分認識している。今年6月18日に坂下地区代表区長および各区長連名で、県道玉名八女線、大牟田植木線の交通安全対策についてというこ

A 町長 交通安全が多く危険な状況と十分認識している。今年6月18日に坂下地区代表区長および各区長連名で、県道玉名八女線、大牟田植木線の交通安全対策についてというこ

Q 交通安全が多く危険な状況と十分認識している。今年6月18日に坂下地区代表区長および各区長連名で、県道玉名八女線、大牟田植木線の交通安全対策についてというこ

A 町長 交通安全が多く危険な状況と十分認識している。今年6月18日に坂下地区代表区長および各区長連名で、県道玉名八女線、大牟田植木線の交通安全対策についてというこ

Q 交通安全が多く危険な状況と十分認識している。今年6月18日に坂下地区代表区長および各区長連名で、県道玉名八女線、大牟田植木線の交通安全対策についてというこ

A 町長 交通安全が多く危険な状況と十分認識している。今年6月18日に坂下地区代表区長および各区長連名で、県道玉名八女線、大牟田植木線の交通安全対策についてというこ

Q 交通安全が多く危険な状況と十分認識している。今年6月18日に坂下地区代表区長および各区長連名で、県道玉名八女線、大牟田植木線の交通安全対策についてというこ

A 町長 交通安全が多く危険な状況と十分認識している。今年6月18日に坂下地区代表区長および各区長連名で、県道玉名八女線、大牟田植木線の交通安全対策についてというこ

Q 交通安全が多く危険な状況と十分認識している。今年6月18日に坂下地区代表区長および各区長連名で、県道玉名八女線、大牟田植木線の交通安全対策についてというこ

「みんなの声を町政に」 一般質問は21、25日の2日間あり、議長をのぞく全議員、11人が登壇しました。町政全般にわたって執行部と白熱した議論を展開しました。質問と答弁を要約してお知らせします。
*掲載は登壇の順です。

副町長に行革への 姿勢聞く

10 番議員
橋 本 義 治
はし もと よし はる

A 副町長 総務省から地方自治体へ平成17年3月29日付けで地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針が示され、より積極的に行政改革の推進に努めるよう求め

Q 副町長 総務省から地方自治体へ平成17年3月29日付けで地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針が示され、より積極的に行政改革の推進に努めるよう求め

A 副町長 総務省から地方自治体へ平成17年3月29日付けで地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針が示され、より積極的に行政改革の推進に努めるよう求め

Q 副町長 総務省から地方自治体へ平成17年3月29日付けで地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針が示され、より積極的に行政改革の推進に努めるよう求め

A 副町長 総務省から地方自治体へ平成17年3月29日付けで地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針が示され、より積極的に行政改革の推進に努めるよう求め

Q 副町長 総務省から地方自治体へ平成17年3月29日付けで地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針が示され、より積極的に行政改革の推進に努めるよう求め

A 副町長 総務省から地方自治体へ平成17年3月29日付けで地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針が示され、より積極的に行政改革の推進に努めるよう求め

Q 副町長 総務省から地方自治体へ平成17年3月29日付けで地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針が示され、より積極的に行政改革の推進に努めるよう求め

頑張る地方応援プログラム 検討どうか

7 番議員
松 村 公 正
まつ むら こう せい

A 総務課長 4プロジェクト、総事業費69億7千万円、19年度の単年度の事業費7億2,500万円で申請したところ、県より町独自性のある事業に絞り込むよう指示があり、2プロジェクト、総事業費で4億9,970万円で19年度事業で3億1,884万

Q 総務課長 4プロジェクト、総事業費69億7千万円、19年度の単年度の事業費7億2,500万円で申請したところ、県より町独自性のある事業に絞り込むよう指示があり、2プロジェクト、総事業費で4億9,970万円で19年度事業で3億1,884万

A 総務課長 4プロジェクト、総事業費69億7千万円、19年度の単年度の事業費7億2,500万円で申請したところ、県より町独自性のある事業に絞り込むよう指示があり、2プロジェクト、総事業費で4億9,970万円で19年度事業で3億1,884万

Q 総務課長 4プロジェクト、総事業費69億7千万円、19年度の単年度の事業費7億2,500万円で申請したところ、県より町独自性のある事業に絞り込むよう指示があり、2プロジェクト、総事業費で4億9,970万円で19年度事業で3億1,884万

A 総務課長 4プロジェクト、総事業費69億7千万円、19年度の単年度の事業費7億2,500万円で申請したところ、県より町独自性のある事業に絞り込むよう指示があり、2プロジェクト、総事業費で4億9,970万円で19年度事業で3億1,884万

Q 総務課長 4プロジェクト、総事業費69億7千万円、19年度の単年度の事業費7億2,500万円で申請したところ、県より町独自性のある事業に絞り込むよう指示があり、2プロジェクト、総事業費で4億9,970万円で19年度事業で3億1,884万

A 総務課長 4プロジェクト、総事業費69億7千万円、19年度の単年度の事業費7億2,500万円で申請したところ、県より町独自性のある事業に絞り込むよう指示があり、2プロジェクト、総事業費で4億9,970万円で19年度事業で3億1,884万

Q 総務課長 4プロジェクト、総事業費69億7千万円、19年度の単年度の事業費7億2,500万円で申請したところ、県より町独自性のある事業に絞り込むよう指示があり、2プロジェクト、総事業費で4億9,970万円で19年度事業で3億1,884万

A 総務課長 4プロジェクト、総事業費69億7千万円、19年度の単年度の事業費7億2,500万円で申請したところ、県より町独自性のある事業に絞り込むよう指示があり、2プロジェクト、総事業費で4億9,970万円で19年度事業で3億1,884万

Q 総務課長 4プロジェクト、総事業費69億7千万円、19年度の単年度の事業費7億2,500万円で申請したところ、県より町独自性のある事業に絞り込むよう指示があり、2プロジェクト、総事業費で4億9,970万円で19年度事業で3億1,884万

A 総務課長 4プロジェクト、総事業費69億7千万円、19年度の単年度の事業費7億2,500万円で申請したところ、県より町独自性のある事業に絞り込むよう指示があり、2プロジェクト、総事業費で4億9,970万円で19年度事業で3億1,884万

Q 総務課長 4プロジェクト、総事業費69億7千万円、19年度の単年度の事業費7億2,500万円で申請したところ、県より町独自性のある事業に絞り込むよう指示があり、2プロジェクト、総事業費で4億9,970万円で19年度事業で3億1,884万



一般競争入札工事契約の高久野団地 (12面参考)



南関第二小学校運動会

12月中にサービス開始へ —ADSL—



2 番議員
大 木 幹 夫
おお き みぞ お

Q ①坂下収容局ADSL設備
施行時期と開始時期はど
うか。

A 総務課長 3 事業者にブ
ロードバンドサービス提
供にかかる企画提案書の提出
を依頼したところ、NTT
西日本1社から提出があつ
た。その事業者からその総事
業費が示され、1652万
円の事業計画書とそれに
対する町への補助金の申
請があり、当初算計上額
1228万5千円に対し
て、97万円の補助金の交
付決定をしているところ。工

Q ②柿原林道の改良
進捗状況を尋ねる。

A 経済課長 柿原林道改良事
業は平成19年度から2カ
年を事業期間として国の森林
環境保全整備事業によって事
業推進をしている。事業内容
は事業名が森林環境保全事

業、市町村運営の林道改良
事業ということになる。事
業年度は19年度から20年度
までの二カ年。総事業費は
4660万円。これは負担割
合が国の補助金40%、あと町
が60%になっている。改良延
長は1185m。計画幅員4
m。このうち車道幅員が3m
としている。起点は四ツ原の
ちようど田原石ノ尾線の交差
点で、終点が小岱山防火林道
の交差点部分までの1185
mを計画している。



NTT西日本坂下収容局

責任は誰にあるか 裁判となった請求事件



4 番議員
橋 永 芳 政
はし なが よし まさ

Q ①訴状の一般廃棄物処理、し
尿処理、収集運搬業の不許可
処分等を取り消す請求事件の
責任

A 平成18年1月11日に一般
廃棄物業の及び浄化槽清
掃業許可申請につき、同年
3月24日に許可書が交付され
て、同じ日の午後4時ごろ、
審査不十分の理由で許可書を
返還してもらう。この事に
対し、有限会社ユートピア
アグリより訴状通知
が19年の4月26日に裁判
所よりあり、この対策に弁
護士費用として100万円を

計上する案件を、5月17日の
全協に提案されたが、そのあ
と何も経過報告もない。何故、
申請から許可まで70日間もあ
るのに、検討をしなかったの
か。許可後に検討し、慌て
ふためき不許可にしますじゃ
あ、相手が怒るのも当然だろ
う。ただ、訴訟を起こされ、
費用が掛りますじゃあ町民も
納得されんじやなかかと思
う。この責任は、各司、司で、
決済責任を取るべき。

A 町長 訴状を付された責
任については、事の重大
さを認識し、この責任はやは

り最高責任者である私にある
と思う。今後色々な事に皆さ
ま方にご迷惑を掛けると思
う。誠心誠意努力していく。
Q 一般廃棄物法を許可後に
勉強してもらったつちやい
かん、許可前に勉強してもら
わんと。

A 町長 各職員、危機感を
持つてもらう。はつき
り言つて、私もこの法的根拠



熊本地方裁判所

がはつきり分からなかった。
これは特別な法があるという
事で、その事に気づかず許
可をしてしまった。皆さま方
に大変ご迷惑を掛けています
事、心からお詫び申し上げます。
そしてまた今後さらに私をは
じめ、危機感を持って職員に
通達をし、町づくりに努力す
る。

産廃最終処分場 副町長の考えは



9 番議員
野 田 健 男
の だ たて お

Q ①産廃最終処分場
県が関与する産業廃棄物
の管理型最終処分場の建
設候補地として、下坂下米田
地区に決定がなされていま
す。この計画について、副町
長としてどのように考えられ
ているのか。

A 副町長 これまで県から
は地元住民、対策委員会、
坂下地区の区長、町議会
などに対し施設の必要性
や南関町が選定された理
由、基本構想、地下水お
よび地質調査などの状況に
ついて説明をされたことを聞

いている。私も当然、県が南
関町に産廃最終処分場の建設
候補地として選定された説明
責任を、果たしてもらわなけ
ればならないと思つてい
る。

Q ②小中学校の二期制導入
教育委員会は二期制導
入について検討されたこ
とがあるか。

A 教育長 4月から玉名管
内の各教育委員会からい
ろいろな資料をもらい、本町
ではそれを基にして二期制
導入について検討推進委員会
を10月には一応立ち上げて、
二期制のメリットがあるの

か、デメリットはどうなのか
を検討して考える。

Q ③上坂下井手交差点を含む約
400mの改良
地権者の同意が得られた
場合、本年度中に調査費
用を組むか。

A 建設課長 同意をもらえ
れば次の段階として県がど
ういった改
良を考えて
いるか。国
の補助にの
せる道路改
良というこ
と。概略設



坂下三ツ角

計等、航空写真等による住民
説明会を考えている。

A 町長 同意ができれば実
施測量にかかるとい
言葉をもらっているので予算を
つけてもらいたいと思つてい
る。

Q ④南会議所の設備
夏は暑くて冬は寒く会議
がやりづらい。冷暖房機
を早急に設置できないか。

A 総務課長 町の集会施設は
8施設ある。この中で南
会議所だけが空調設備がな
い。設置には相当の費用が必
要なので今後検討したい。

どうするのか？ まつりの一本化



11 番議員 (副議長)
鈴 木 清 一
すず き ぎよ かず

Q ①子育て支援対策
現在、実施している支援
対策の内容その中で特に
成果を挙げているものがある
か。南関町の将来を担ってい
く子どもの子育てには何か対
策を考えているか。

A 町長 共働き世帯が多
く、小学生の保護者で
79%のお母さんが働いてい
る。子どもを産み育てる環
境が非常に厳しくなつて
いる。保育園では一時保
育事業、子育て支援セン
ター事業を平成14年から実
施している。

Q ②ごみのリサイクル活動
過去5年間の町のリサイ
クル率は。また町のリサイ
クルの実現可能な目標数字
と達成年度を尋ねる。

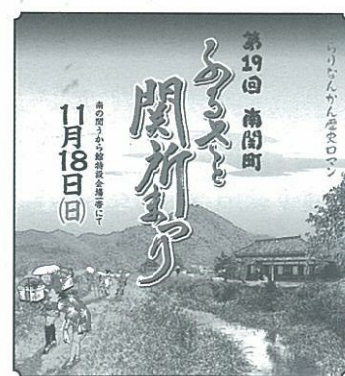
A 町長 町では資源回収事
業等に奨励金を出してい
る。平成13年度25%、17年度
で13.8%に下がっているの
で、25%をクリアするように
努力すべきと思つている。

Q ③関所まつりと陶器・梅まつり
二つのまつりの経費はい
くらか。また二つのまつ
りをまとめてやろうとは思わ

ないか。私は絶対に一本化し
ていくべきだと思う。

A 町長 関所まつりが53
3万円、陶器・梅まつり
は400万円。それぞれあつ
た実行委員会を一本化してま
つりの一本化を含め協議をし
てきたが今年度はできなかった。
これから関係団体の
方々と今以上にさらに協議を
していきたいと考えている。

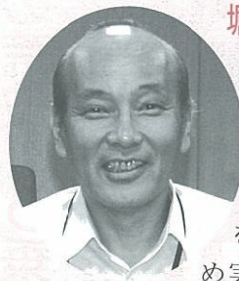
Q ④役場、うから館の清掃
何もかも業者ではなく、
出来るだけ自分たちでで
きないのか。



A 町長 自分たちで出来る
ところはやっている。こ
れからも職員で出来る外回り
の草刈りなどやって、できる
だけ経費の節減に努めたいと
思う。

「暮らしやすい町づくりを 目指してまいります」

堀幹也副町長が就任のあいさつ



地方自治体は今、地方分権改革により自己決定、自己責任へと国の関与が少なくなり、どのような町づくりを行うかは、地域において決め実施していく方向が進められております。

三位一体の改革は、必ずしも地方分権が前進したとは受けとめにくい現況にあります。それは、国からの財源移譲であります。国の補助金は縮減され、地方交付税も減少し、税源の乏しい当町には従来以上の住民協働の地域づくりを進め、町の活力を高めていかなければならないと考えております。

当町はきれいな空気や水に恵まれ、安全・安心な食品が育まれる自然環境があります。これらを大切に守り、町長の補佐役として、豊かな自然の中に利便性を併せ持ち、住民とともに暮らしやすい町づくりに努め、ずっと住み続けたい、住んでよかった、住みたくなる町づくりを目指してまいりますので、皆さまのご指導ご鞭撻を頂きますよう切にお願い申し上げます。

産業厚生常任委員会 県玉名地域振興局長に陳情



坂下地区の県道玉名八女線・大牟田植木線の交通安全対策の要望書(坂下三ツ角改良)の継続審査につき、11月5日、常任委員長以下5人は県玉名地域振興局長に面談し強く陳情した。福島淳局長以下5人の担当幹部が応対され、地元住民の熱意は十分感じている。早急に検討して地域の要望に応えたいとの事であった。

不安や不満ないか 保育園民営化



6 番議員
本 田 眞 二
ほん だ しん じ

Q ①保育園の民営化
A 第四保育園の民営化の推進で保護者や幼児たちに不安や不満はないか。
Q 町長 保護者と有明中央福祉会と町の三者で懇話会を組織。保護者や園児の不安材料が出たら懇話会の場で解決する。
Q そのための説明は十分か。
A 町長 懇話会で十分対応している。
Q 残った3つの保育園の民営化へのスケジュールはどのように考えて

いるか。
A 町長 さる8月20日に民営化検討委員長より21年度の答申を頂いたが、まだ十分な検討もしていない。近々その検討に入り、その結論を出し、期間をとりながらより良い民営化ができるよう努力していきたい。
Q 民営化検討委員会と町長の考えは一致しているか。
A 町長 保護者と園児が理解して、安心して民営化を受け入れてもらうという点を

で同じ考えで取り組んでいる。
Q (民営化は) 将来を担う子どもたちの大問題。もっと時間と説明を十分にとれないか。
A 町長 18年度の調査で園児の母親の79%の方が働いておられ、多様化する保育ニーズにこたえるため、民営化は早急に、説明は十分に行う必要があると考えている。



第二保育園年長組の園児たち

町民の生命財産を守る視点で 道路等整備



1 番議員
島 崎 英 樹
しま さき ひで き

Q ①副町長の決意
行革に取り組み決意を聞く。
A 副町長 マネジメントサイクルに基づく継続的改善が重要。強固な決意で住民の幸せにつながる行政改革に真っ向から挑んでいく決意だ。行革で一番のポイントには職員の意識改革と思う。
Q ②南関高校存続の今後の方針
A 町長 県教育委員会は今年8月、県立高校の再編整備等基本計画案を承認したが、町の今後の方針を尋ねる。
A 町長 高校存続に関する提案書を県教委へ提出す

る。今後は県高校再編関係市町村長等連絡協議会と計画の見直し、白紙撤回を求めるとともに、特色ある学校づくりのため町独自で支援をする。厳しい状況だが存続に向けて精一杯努力していく。
A 教育課長 再来年には学科の改編を県も言ってくると思う。今は非常に重要な時期で、南関中から南関高校への入学者を増やすにはどうしたらいいか考えている。
A 教育課長 行きたい学校、行かせたい学校として注目される高校を目指して、単独存続のために全力を挙げる。

Q ③町民の生命財産を守る
町内に緊急車両等の通行に支障がある力所はあるか。また震度6程度の地震が起きても大丈夫な施設、避難所はどのくらいあるか。さらに防災資料等の整備状況も尋ねる。
A 町長 町道は322路線あり、一級町道には交通不能区間はない。2級町道1路線(白毛原から庄寺に通じる路線)に1120mの交通不能区間がある。そのほか部分的だが通行不能力所が78カ所ある。
災害時の非難所は14カ所。このうち5カ所は耐震強度の調査が必要

要。耐震促進計画を策定し対策を図っていく。
A 総務課長 現在ある防災資料は水害程度の保有。今後は大規模な災害に対してある程度の備えが必要と思う。
Q セクシャルハラスメントの防止
A 職員研修など取り組みの状況を尋ねる。
A 町長 職場環境や男女共同参画を推進する上でも、研修の中に定着しなければならぬ。
A 教育課長 (学校では) 研修をやっている。
A 総務課長 (セクハラ調査の実施を) 検討したい。

農業施設整備に 予算増を



5 番議員
酒 見 喬
さけ み たかし

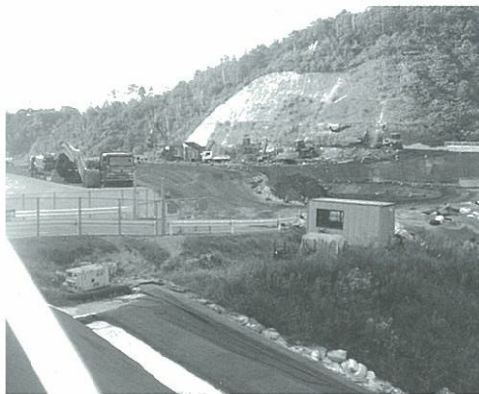
Q ①農業用施設改良工事
昨年、利用者増の原則に基づき農業用施設の改良なども補助率が引き下げられた。財政難のおり仕方ないことと思っている。補助工事はほ場整備内も含めて地元任せた施工はできないか。
A 建設課長 厳しい財政の中50%の補助率で最大限有効活用してもらっている。補助工事については南関町土木費補助条例に基づいて交付。工事については地元施行となっているがほ場整備内は一応、土地改良

事業だ。
Q 私たちも最小の補助金で最大の効果があるように改良工事に取り組んでいる。しかしほ場整備内の農道舗装など、建設課の100万円補助など対象とならず、なかなか進まない。土地改良事業の農道舗装など改良費の予算の増大をすべきだ。
A 経済課長 土地改良区内部については年度計画ごとにはほ場整備をやっている。その中で農道舗装などの整備の要望が多く聞かれることも確かだ。しかし土地改良の維持

管理費、農道舗装費、農免道路負担金など厳しい部分もある。十分応えることができないかもしれないが、財政とも十分協議し、できる限り努力する。
Q 財政の厳しさは十分理解している。しかし農業の実情も汲んでもらいたい。団塊世代の退職者や若い人たちが少しでも農業に取り組みやすい環境の整備をしなくてはならない。その辺のところも十分理解しての予算編成をお願いする。



農業に取り組みやすい環境を



やがて満杯になる埋立現場



水処理施設



廃棄物の入口であるトラックスケール



第66回 町村議会広報研修会

この研修会は町村議会における広報活動の充実・向上などを目的に開催されています。今回は全国138町村から約480人が集まりました【写真左上】。南関町議会からは初めてとなりました。



第66回 町村議会広報研修会



出雲の産廃最終処分場へ

産業厚生常任委員会へ

産業厚生常任委員会（委員長・橋本義治）は10月23日、24日に島根県出雲市宇那手町の県環境管理センター（管理型・安定型の産業廃棄物最終処分場）を視察しました。

平成4年3月、島根県と関係市町村、関係業界により、（財）県環境管理センターが設立されました。敷地25.9万㎡の中に埋め立て面積11.5万㎡を建設計画、管理型一基工事として1.9万㎡、28.7万㎡の埋め立てを計画。当初は出雲市外1市5町6業界だったそうですが、6年5月に2市10町25業界となり、14年4月に供用を開始。現在は4市15町村25業界で構成され、県下全域を対象とされています。管理型一基もやがて満杯状態となるため、2基目の2.6万㎡、46.6万㎡の埋め立てを建設しておられ、一年後の供用を目指しておられます。また産業廃棄物の適正処理により、地域の環境保全と産業振興の観点からも貢献しているとのことでした。



広報調査特別委員会（委員長・島崎英樹）は8月29日から都内であった第66回町村議会広報研修会（全国町村議会議長会主催）に委員5人そろって出席しました。広告やジャーナリズム、写真などの第一線で活躍される4人の講師から話を聞き、議会広報の全般にわたっての技術を学び、理解を深めました。

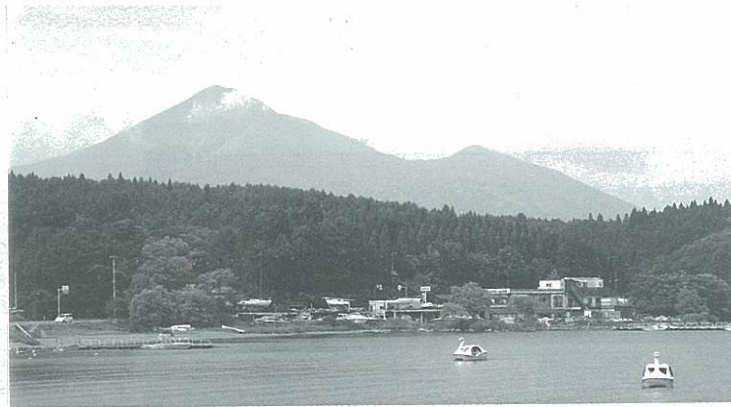
全国研修に初めて出席

広報調査特別委員会へ



この研修会は町村議会における広報活動の充実・向上などを目的に開催されています。今回は全国138町村から約480人が集まりました【写真左上】。南関町議会からは初めてとなりました。

広報コンサルタントの深沢徹さん【写真右上】は①基本姿勢と企画②文章・用語・表記③編集・印刷技術の三要素に基づいて批評と、アドバイスをされました。南関町議会においては平成18年8月に議会だより「山郷」を創刊しました。今回の研修で①12文字の6段の構成にする（見やすい）②専門用語を使わない（使ってもわかりやすい注釈を入れる）③議案審議と住民参加の充実を図るなどを学び、今後の山郷に反映させたいと思っています。



猪苗代湖から磐梯山を望む



川西町は山形県の南部米沢市の北側約10kmのところに位置しています。人口約1万8千人。面積約166km²で南関町よりやや大きい町です。有名な米沢牛は川西町産が多いということでした。また「緑と愛と丘のある町」のキャッチフレーズのもと4haの敷地内に約650種、5万本という国内屈指のダリア観賞園【写真左】を持っておられました。



今後の荒波どう乗り切るか

単独選んだ二町を視察へ



山口岩西会津町副町長から町政全般の話を聞きました

総務文教常任委員会（委員長・唐杉純夫）は8月6日から8月9日まで、研修視察のため福島県の西会津町と山形県川西町を訪れ、まちづくりについて意見を交換しました。

西会津町は福島県の北西部、新潟県境に位置し、面積は298km²で、人口は約8千4百人。面積は南関町の4倍あります。また保健、医療、福祉をつなぐ重要なシステムとしてケーブルテレビを活用され、全国的に注目を集めています。同町は百歳への挑戦パートIIIを



川西町での意見交換の様子

総務文教常任委員会の活動報告



工藤義見日出町長（前列中央）の行軍への熱い思いを感じました

高齢者パワーで学童保育

大分県日出町へ

大分県日出町は9月5、6日に訪問しました。日出町は国東半島の付け根に位置し、面積73km²、人口約2万7600人で、市の規模に匹敵します。平成16年11月1日には行財政改革推進室を設置しプラン策定をスタートされ、18年4月には町男女共同参画推進条例を制定されています。また高齢者人材の豊富な豊岡地区1070人のパワーを活用し、30人近い子どもたちに地域高齢者80人が登録し、得意なことを教える形で学童保育が始まったそうです。以上、単独を選んだ自治体が、三位一体改革の動向を注視しながら、今後どのような施策をとって荒波を乗り越えようとしているのか、たいへん参考になる研修先を選ぶことが出来ました。

議会日誌

主なものを載せています

- 8月 議会全員協議会・総務文教常任委員会協議会
産業厚生常任委員会協議会 8/21
熊本県町村議会議長会正副議長研修会 8/22
民営化問題調査特別委員会 8/27
全国町村議会広報研修会 8/29～31
- 9月 第5回臨時会 9/3
総務文教常任委員会視察研修 9/5
議会運営委員会協議会 9/10
第6回定例会 9/20～28
- 10月 監査委員全国研修 10/16～17
議会全員協議会・民営化問題調査特別委員会協議会 10/18
第6回臨時会 10/26
県町村議会議員研修 10/31
- 11月 総務文教常任委員会視察研修 11/7
議会運営委員会視察研修 11/13～14
議会全員協議会（予定）11/16

次回の定例会は12月開催の予定です。

ご意見箱

山郷の発行に議会を身近に感じるとともに親しみを持って読んでいます。明るく活力のある町づくりのために若者が地元に残り南関町に住んで良かったと思えるよう行政と町民が強い絆で前進してほしいと思います。企業を誘致し働く場所を提供し町の人口増加を望みます。議員さん方、どうか南関町発展のため頑張ってください。

下坂下米田 打越洋子さん（65歳）



写真は9月にあった南関高校体育大会のダンス

たまがつたな



久重の伊藤明高さん(82歳)の畑でとれた4本茄子。「今まで何十年でん作ってきたばつてん、こがん変わった茄子は初めてでけたタイ。たまがつたなーも！」

一般競争入札工事契約を可決

10月26日に臨時会があり、一般競争入札(条件付)で実施された工事請け負い契約の締結二案を可決しました。町営高久野団地のトイレ水洗化などの改善工事を熊本市龍田の長門工務店が4,489万5,200円(予定価70%)で、東部工業団地の貯水槽設置を熊本市戸島町の肥後設備が4,762万2,000円(予定価80%)でそれぞれ締結しました。またこの日は専決処分1件(19年度の公共下水道事業特別会計補正予算)も承認しました。一般競争入札は行政改革の一環として試行的に実施されました。

発行責任者	編集(広報調査特別委員会)			
	委員長	委員	委員	委員
議長	下川正見	大木幹夫	山口純子	酒見喬
		橋永芳政	島崎英樹	



小岱焼などのお宝が眠っていると思います。「ぜひ南関町にも来てください」とお願いして、応援にきた友だちや家族と山都路を後にしました。

(香)

タイブレーク

編集後記



棚田も色づき始めた9月16日、山都町役場蘇陽総合支所において人気テレビ番組「開運!なんでも鑑定団」の出演収録があり、応募、採用になり参加しました。私のお宝はたいした物ではありませんでしたが、バラエティー番組の面白さは格別でした。南関町にも